

研究指導の概要

■ 地球科学学位プログラム

【課程：博士後期課程】

学年	学期 モジュール		研究内容及び指導方法等	
1 年 次	春	A	指導教員・所属研究室の決定を行い、指導教員の下でのディスカッション等を通し、研究テーマを決定する。研究倫理、実験・野外実験に関する講習会に参加し、研究を行う上で必要な知識を身につける。自身の研究論文の出版を達成できるように、研究計画を立てた上で研究指導を受ける。1年次末にアドバイザー・コミッティによる達成度評価を受ける。	
		B		
		C		
	秋	A		
		B		
		C		
2 年 次	春	A	中間発表もしくは様々な分野の教員と学生が参加するセミナーで研究発表を行い、進捗状況を報告し、他の分野の教員や学生と議論を通じて、研究目的や現時点で不足している部分について理解する。自身の研究論文を投稿できるように研究指導を受ける。2年次末にアドバイザー・コミッティによる達成度評価を受ける。	
		B		
		C		
	秋	A		
		B		
		C		
3 年 次	春	A	博士論文の最終発表で様々な分野の学生と教員との議論を行い、研究内容と結果の理解を深める。また、最終発表会の審査内容をフィードバックし、研究内容の向上に繋げる。	
		B		
		C		
	秋	A		博士論文の最終発表と審査会で、学位論文の審査を受ける。3年次末にアドバイザー・コミッティによる達成度評価を受ける。
		B		
		C		